

男子駅伝

▼今年も天皇杯第29回ひろしま男子駅伝が1月21日(日)に行われた。草津庚午南地区を往復路通る宮島街道には、選手が通過時応援の人波が集まった。▼広島は第一区で29位と出遅れ、その後追い上げたが、一度も入賞圏内には入れず、正月に箱根駅伝で活躍したアンカーの倉本(青学大)にしても壁は厚く14位に終わった。▼1996年に行われた第一回大会では広島が優勝するも、その後8位内に入賞はするが、優勝には手が届かない。▼優勝は4区で1位に躍り出た長野県がその後独走し、2度目の3連覇、最多10度目の優勝を飾った。それにしても強い!



平和公園前を一声スタート。宮島街道含む7区間を48\*を秒速およそ5.8\*で疾走する。(NHK転写)



1区往路力走中の坂口選手

草津東陸橋下を先頭集団が駆け抜ける



復路草津眼科前を通過する選手に声援を送る沿道の皆さん



6区中継点13位でタスキを受けた倉本選手



春を呼ぶ 蟬梅

★蟬梅(せみうめ)は寒い時期から早春に咲く香りのよい花。花言葉は「慈しみ」。小ささりげない姿が、見る人に喜びを与える。★昨年9月打ち上げた JAXA の月探査機「SLIM」が1/19ピンポイント着陸、しかも世界で5番目に成功。ただエンジンに異常が生じたが、太陽光をとらえ電池回復。★「キックバック」で検察は一部起訴するも大半不起訴。自民は派閥解散離脱が続出。政策集団に衣替えするといわが、30年前の反省はどうした。内閣支持率 20%台に落ちている、長引く能登災害復旧問題もあり、政変は許されない。★週刊誌ににぎわしている有名タレントの下ネタ問題、正に「おごれる平家は久しからず」だ。★広島のカキが生育不良で、関連イベントが中止になっている。夏時期、雨が少なく植物プランクトンが少なく、水温が下がらないからだそうだ。★今日、サカスタ開業、新井カーブも「やるけえのう」とキャンプイン。いよいよ藝(春)動だ。(写真: 西区田方・海蔵寺にて)



ついたモチはお汁粉にして参加者にふるまった



上:ゴオーと音をたて威勢よく燃え上がった

「とんど」火祭り

★小正月1月15日(日)前後に行われる「とんど」が4年ぶりに帰ってきた。庚午南地区では、町内会が1月8日(日)草津公園広場で、また草津東三丁目・鷲森神社(弁天さん)では保存会が中心になって、1月14日(日)にそれぞれ行なった。★庚午南地区では付近の住民も多数参加し、広い場所に大きな「とんど」を飾りつけ、火祭りを行った。★弁天さんでは、朝早く裏の竹山から青竹を切り出した。神社境内が狭いため、小ぶりの「とんど」になった。が、門松、しめ縄で飾られ、点火とともに、勢いよく燃え上がり、青竹がはじける音が鳴り響いた。左:枚庵年



そらいのパツピを着て着火ヨーイ!



とんどを囲んで、参加者記念写真パチリ...



持寄った鏡モチを焼いて~お口に入る



とんどをセット



この青竹酒がたまらない! 子どもが少なくなり、書初めが見当たらない



小ぶりながらパンパンはじけながら燃え上がった

海蔵寺防火訓練

★1月26日は文化財防火デー。1946年(昭和24年)世界最古の木造建築の法隆寺金堂などの火災があいついで発生したため制定された。★貴重な文化財をまもるため、毎年草津八幡宮と交互に実施、今年も1月27日(土)、海蔵寺境内で実施。★社殿から出火、負傷者ありの想定で、近隣の人たちの初期消火に続き、田方・草津地区の消防団に加え、西消防署庚午出張所の隊員が到着、一斉放水を行った。



上:東町の人の消火訓練、慌てずに初期消火が大切



一斉に放水! 八幡さん下からホースが~

クリスマス会

▼12月9日(土)草津東集会所で、東町子ども会のクリスマス会を行いました。▼バルーンアートの宇佐美先生の指導のもと、イチゴ、剣などたくさん作りました。最初は風船が割れるんじゃないかと恐れていた子ども達は完成すると、とてもうれしそうに喜んでいました。▼恒例のビンゴ大会を行い楽しいクリスマス会でした。(草津東子ども育成会長久川友美)



作ったバルーンに囲まれて



先生の手ほどき

2月行事予定

- 2日(金)町常任委員会
- 11日(日祝) サッカー・ミニテニス教室
- 12日(月)餅つき大会
- 15日(木)おれんじカフェひまわり
- 24日(土)草津学区体協功労者表彰式
- 3月8日(金)町常任委員会
- 3月7日(木)庚午中学校卒業式
- 3月19日(火)草津小学校卒業式
- 草津うまいもん市場 中止

有価資源収集日: 14日(水)・28日(水)

弁天さんのもちつき大会  
2月12日(月) 11時から  
つきたてのおもちをみんなでたべよう!!  
まってるよ! 東子ども会

この人を訪ねて #230

キッズダンス・インストラクターは芳紀18歳

(株)BRED 草津東クラス インストラクター

田中日菜唯(たなか ひなた)さん 18歳

ダンス、はいまや中学校の教育課程で必須科目、小学校でも体育の授業に取り入れられている。TVなどで活躍するアイドル、ダンスグループに魅惑され、子供たちに習わせたい夢事になっている。草津東集会所で、幼児から高学年以上のキッズダンススクールダンスレッスンを行われている。

先生は現役大学生

毎週木曜日夕刻、草津東集会所で軽快なリズムに乗って、子供たちが躍動している。インストラクター(指導員)は、田中日菜唯先生。ここでは、時間をずらして、①幼児クラス30分、②小学生クラス(45分)、③小学生高学年以上クラス(45分)の3本のレッスンをしている。

田中さんは現役の大学一年生で、ダンス教室などを広島市内を中心に手広く手掛けている(株)BREDの派遣社員である。なお本誌インタビューの人を尋ねて「記事の過去300人中一番若い人だ。イベント練習中にスカウトされる。2005年平成17年生まれの田中さんは18才。広島市内某大学の心理学部に進学、現在一年生である。この本の意向により学校名、学歴は伏せています。

昨年2月、高校3年生のときあるイベント出演の練習中に、BREDの寺西社長から「インストラクターにならないか」と声をかけられた。スタジオ内で研修を受け、一定のレベルにあると認定された。

二刀流 学業もバッチリ  
昨年4月から大学生になったため、派遣社員の身分でインストラクターになった。6月から草津東集会所で、「草津東クラス」として毎週木曜日、午後5時からキッズダンスレッスンをしている。さらにBREDが新たに広島市安佐南区にスタジオを建てたのにあわせ、同10月から「上安クラス」を任せられた。「友達か、さういねと言われるんです。アルバイトといえは、コンビニの店員などなのに、好きなダンスでアルバイトができるなんて言われますよ」と田中さんは話。まさに大谷選手のような「二刀流」。

学業との両立は心がけていて、「講義中は集中して勉強し、インストラクターとの切替をしっかりとやっています。勉強は得意です。前期の試験の成績はバッチリでしたよ」。

小さい頃から夢はダンスの先生

ダンスを4才から始めた田中さんは18才高校生まで広島・鹿汗にあるダンススタジオで習った。「このス

タジオは先生がよく変わられ、おかげで20人ぐらいの先生の色々なダンススタイルをはじめ、覚え方、やり方のコツなどを教えてもらって、それができると「レッスンを受けている自分がすごく好きでした」と。ダンスの「コツ」が、面白さを次の世代に継いでいきたいと思い、将来の夢を描き卒業作文などには「将来はダンスの先生になりたい」と書いてました。

派遣元の代表もダンスを通して広島を元気に  
★ダンススクール(株)BREDは、創業10年目である。代表の寺西竜一氏は、修道大学卒業後、大手製菓会社「アイザ」を経て、小さいときから習っていた大好きなダンスを通して、その素晴らしいことを知ってもらい、人々の心を豊かにし、広島を元気にするとの信念から、2014年スクール開業、後に法人化。★本社がある広島市安佐北区口田スタジオをはじめ、広島市内の各集会所および50ヶ所、大学や高校の授業、部活指導にもインストラクターを派遣し、普及に努めている。現在在員数は1000人を超えたという。フラーフエスティバルをはじめ、地域の多くのイベントに参加。本人もレッスンを。

ジャンルは、ヒップ・ホップ  
ダンスと一口に言っても、そのジャンルは多岐ある。TVでおなじみの風ダンス&ポーカーグループ「E-X」のメンバーが躍るかっこいい「ヒップ・ホップ」、「ロックダンス」、「ジャズダンス」、可愛い「カールダンス」などがある。

田中さんもおもに教えるのは「ヒップホップ」である。1980年代前半、ニューヨークのアフリカ系若者の間ではやった新しい感覚の音楽と踊りで、ダンサーはムーヴメントするマイケルジャクソンが有名。特徴は「アップ」と「ダウン」のリズム以外、特に決まった型はない。そのため、色々なジャンルと「相性がよく」初めてダンスする人に適しているといわれる。

子どもたちは踊りたい！  
なな子もたちがダンスを習っているのか。「今はブームのようになっています。子どもたちは踊りたい、踊りたいと思う子が多いです。建前は、①柔軟性が身に付く。②表現力が身に付きストレスも発散できる。③協



田中日菜唯 (たなか ひなた)

広島市西区高須台在住  
2005年3月生まれ 18才  
'23年4月市内某大学心理学部入学  
(株)BRED 広島市安佐北区口田4丁目  
'23年6月 BRED 派遣社員インストラクター、草津東クラス、同年10月上安クラスを担当。 家族:父母、兄

調性、競争心が養える、といわれる。が、①踊るのが好き。②お母さんが習わせた。③アイドルのようになりたい。④学校以外のところで友達ができる。⑤学校のダンスの授業についていけないのが本音なのでは。「学校のダンス授業では、ダンスリーダーを決めて、その子を中心に振付をする。リーダーになれる子は、ダンスを習っている子のはずです」と説明する。ダンス教室から先生を派遣してもらっている学校もある。

草津東クラスでは...



ステージにて(手前田中さん)  
-学業とインストラクターとの二刀流。「ダンスのセンス、所作、子供に対する指導力、責任感など素晴らしいと寺西代表も大いに褒め

上・中・下 レッスン中の高学年クラス



音楽二あわせ一斉に体が躍ります♪(右より2人目田中先生)



広島FFに出場した子ども達



若くして新鋭の卒業生 自らもレッスンを...寺西代表



発表会フィナーレ(内田中さん)



広島FFに出場した子ども達



幼児クラスのレッスン

草津東クラスの小学高学年以上のレッスンの様子を田中さんに説明してもらおう。午後18時45分から19時30分の45分クラス、前半約15分、柔軟運動。小休憩の後、前後するが田中さんの手本の踊りを覚えさせたのを宿題として、次週のレッスンまでに家で鏡を見ながら練習したものや、自分らしさ出した振付を加えたものを各自踊ってもらおう。「よかったね。もう少しくしたらよくなるよ」と講評や助言をする。

基礎をしっかりと教える  
レッスンの半分以上は上手になるための「基礎」を徹底的に教える。「初めは正しいも棒にもかからない子でも、それが何とかなるんですよ」。基礎ができれば、どんな曲でも余裕で踊れるようになる。基礎とは何か。曲のテンポに合わせて、リズムトレーニング、正しくリズムが取れること。そして、アップ、ダウン、動作ができ体の一部分だけを動かすアクション、シフト、分断する。イベントや行事があるときは集中特訓をする。

前記のように田中さんは3コースのレッスンを持っているが、一人ひとりに丁寧に教えるためには3人ぐらいがいいらしい。時には保護者が参観に来ており、レッスン体験を無料でおこなっている。ダンスに気が行って、子供たち、学習塾、などに行かないのではと田中さんに聞くと「今はスマホがあるから、塾に行かなくても問題の解き方が学べます。絶対に塾に行かないといけないという子供は減ってきてますね」と。時代は変わった。

心理学を学ぶその理由は

なぜ大学の心理学部を選んだのかと聞くと、田中さんは、将来学校高校の保健室の先生になりたいのですと答えた。高校時代、保健室の先生と親しくなり、その資格には、心理学を学ぶ必要があるとアドバイスされた。できれば大学院まで進み、スクールカウンセラーが臨床心理士の資格が取りたいと希望を述べた。そうなるまでダンスインストラクターを続けたいと願っている。すでにカウンセラーか？

レッスンの休憩時間や終わってから、田中さんはよく子どもと話をします。レッスン中子どもの表情や声、しゃべり方、目線の位置を見ていて、気が付いたとき話を聞く。友達とケンカしたとか、怒られたとかを話してくれる。「最近の子どもは心の問題を抱えていると聞きます。お母さんでもなく、学校の先生でもなく、わたしに話さない悩みで、あなたを第三者の立場で、相談の役目になってほしいよ」と。講義で学んだことが将来も役に役立つと信じている。

若き女性二刀流、今後の飛躍を期待してやみません (編集 倉田和峰)